

東久留米市立南町小学校 第2学年

教科	児童・生徒の学習状況分析 更に工夫したい点	具体的な授業改善策	評価・検証方法、目標値 評価（◎、○、●）
国語	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名や漢字を正確に書けない児童がいる。 話を正しく聞くことが苦手な児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字は、全員正しく書けるまで再テストを行う。 聞くことに特化した活動を、授業中に設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎学期末のまとめテストで平均80点を目指す。 ◎聞くテストで、平均80点を目指す。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 文章題の意図する内容を読み取ることが、苦手な児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の大事なポイントに、アンダーラインを引かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○テスト実施時に、アンダーラインを引かせる。（正しく引ける児童80%以上）
生活	<ul style="list-style-type: none"> 活動や体験の中で、生活上必要な習慣や技能が不十分な児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な活動や体験、他とのかかわりなどを通して、生活上必要な技能や自立への基礎を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎振り返りカードで、技能の習得を見取る。（学期に2枚以上）
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく活動に取り組むが、めあてに沿って学習することが難しい児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 必ずめあてを表示し、個別に声を掛ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎活動の様子で、ねらいに沿って活動できる児童が80%を目指す。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく活動に取り組むが、アイデアを広げて表現することが苦手な児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を示し、個別に声を掛ける。 友達と作品を見合い、良さを認め合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○单元ごとに作品で児童の発想を見取る。 ●学期に二回は鑑賞カードに友達の良さを記録させる。→活動途中での紹介発表を行い良さを認め合った。
体育	<ul style="list-style-type: none"> 協力して、ゲームを楽しむことが苦手な児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲームする前にめあてを明示し、ゲーム終了後振り返りの時間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎活動の様子から、協力できているかを見取る。 ○学期に一回は振り返りカードを使用する。
科特別道の徳教	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容が、自分の生活に結びつかない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分を振り返れるワークシートを作り、継続的に指導していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎1か月に2回以上ワークシートを使用する。